



たまな 市議会だより

2014
10/15
NO.36



- 定例会・常任委員会報告…………… P2～P5
- 特別委員会・臨時会報告…………… P6
- 一般質問に16人が登壇…………… P7～P14
- 子育てを楽しめるまちにするには…………… P16



天水町本村地区の玉名市消防団第9分団第1部の方々

平成26年第5回定例会 議案の審議結果

■全会一致で承認、可決した議案

議番号	議 案 名
議第89号	専決処分事項の承認について 専決第9号 平成26年度玉名市一般会計補正予算(第3号)
議第101号	平成26年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
議第102号	平成26年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
議第103号	平成26年度玉名市水道事業会計補正予算(第2号)
議第104号	平成26年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第2号)
議第105号	平成26年度玉名市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)
議第106号	玉名市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の制定について
議第108号	玉名市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の制定について
議第109号	玉名市静光園老人ホーム民営化検討委員会条例の制定について
議第110号	玉名市いじめ問題対策連絡協議会条例の制定について
議第111号	玉名市いじめ防止等対策委員会条例の制定について
議第112号	玉名市いじめ調査委員会条例の制定について
議第113号	玉名市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第114号	玉名市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
議第117号	財産の取得について
議第118号	教育委員会委員の任命について
議第119号	固定資産評価審査委員会委員の選任について
議第120号	固定資産評価審査委員会委員の選任について
議第121号	固定資産評価審査委員会委員の選任について
議員提出第5号	決算特別委員会の設置について
意見書案第2号	産後ケア体制の支援強化を求める意見書の提出について
意見書案第3号	青少年健全育成基本法の制定を求める意見書の提出について
意見書案第4号	「農協改革」に関する取り組みについての意見書の提出について

■賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対

議 案		北本将幸 (市民会)	多田啓二 (無党派)	松本憲二 (自民会)	徳村登志郎 (公明党)	城戸 淳 (新生会)	西川 徹 (市民会)	嶋村 信 (自民会)	内田 計司 (無党派)	江田 英雄 (市民会)	田中 良弘 (市民会)	横手 美子 (無党派)	近松 譲治 (無党派)	福嶋 忠弘 (自民会)	宮田 知美 (市民会)	前田 正治 (共産党)	森川 和博 (市民会)	高村 四郎 (自民会)	中尾 嘉男 (無党派)	田畑ひさよし (無党派)	小屋野幸隆 (市民会)	竹下幸治 (市民会)	吉田きとく (市民会)	作本幸男 (新生会)	議決結果		
議第100号 平成26年度玉名市一般会計補正予算(第4号)	【総務委員会修正案】	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	×	○	×	○	○	×	×	×	×	議長	賛13、反10	修正可決
	【修正部分を除く原案】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛23、反0	
議第107号玉名市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の制定について		○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛14、反9)	
議第115号工事請負契約の締結について		○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	×	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛14、反9)	
議第116号工事請負契約の変更について		○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	×	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛14、反9)	

※市民ク…市民クラブ／新生ク…新生クラブ／自友ク…自友クラブ／無会派…無会派

請願・陳情審議結果

	件 名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
平成25年陳第4号	玉名小学校の校名存続及び玉陵中学校区6小学校の校舎建設位置に関する陳情	文教厚生委員会	不採択(全員一致)	不採択(賛成少数)
請第1号	青少年健全育成基本法の制定を求める意見書の提出に関する請願	文教厚生委員会	採択(全員一致)	採択(全会一致)
請第2号	「農協改革」に関する取り組みについての意見書の提出に関する請願	建設経済委員会	採択(全員一致)	採択(全会一致)
陳第5号	横島小学校区の放課後児童健全育成事業における運営施設に関する陳情	文教厚生委員会	継続審査(全員一致)	継続審査(全会一致)
陳第6号	玉名市政治倫理条例に関する陳情	議会運営委員会	不採択(全員一致)	不採択(全会一致)
陳第7号	横島町明豊地区の排水路の整備を求める陳情	建設経済委員会	採択(全員一致)	採択(全会一致)
陳第8号	サッカー場建設に伴う陸上競技場整備を求める陳情	文教厚生委員会	継続審査(全員一致)	継続審査(全会一致)

※次の意見書案を可決し、関係機関に送付しました。

◎青少年健全育成基本法の制定を求める意見書 ◎産後ケア体制の支援強化を求める意見書

◎「農協改革」に関する取り組みについての意見書

人 事

各委員の任命・選任について同意しました。(敬称略)

☆教育委員会委員

りゅう くみこ
・笠 久美子

☆固定資産評価審査委員会委員

みやもと しんいち
・宮本 伸一

むらかみ るみこ
・村上 留美子

はたと しほこ
・畠本 志保子

岱明町公民館・図書館を岱明支所へ移転する関連予算、再び削除

9月定例会

平成26年第5回定例会が9月2日から9月24日まで開催された。26年度一般会計・特別会計等補正予算及び条例の制定並びに人事案件などを慎重に審議し、37議案のうち、26件を原案どおり可決、1件を修正可決した。また、平成25年度決算議案10件については、本議会開会日に設置された決算特別委員会へ付託され、継続審査となった。(10月28日～30日に決算特別委員会開催予定)

一般会計補正予算については、支所の有効活用として老朽化した岱明町公民館・図書館を岱明支所の空きスペースに移転すべく、岱明支所を大規模改修するという執行部の提案に対し、この提案は完全に行政主導であり地元の総意が全く入っておらず、何より支所の機能に公民館の用途が合致しないとして関連予算を削除する旨の修正案が総務委員会より提出された。本会議での採決の結果、修正案については、賛成13名、反対10名で可決。6月議会に引き続き、今回も関連予算は削除された。

削除された関連予算は、岱明支所大規模改修工事設計費927万1千円。

歳出の主なもの

災害復旧費(豪雨による河川、道路、排水路などの修理) 4,966万8千円
個別接種委託料(水痘、高齢者肺炎球菌、風疹) 3,855万9千円
玉名町小学校校舎改築基本設計業務 1,756万9千円
強い農業づくり交付金事業補助金 6,521万1千円
保育士等処遇改善事業補助金 2,675万3千円

今議会より、一般質問が一問一答方式となった。質問の制限時間は1時間だが、何回も質問できるようになったことで、従来よりも議論が深まった。初日は6人の議員が質問し、終了したのは夜の8時。実のある議論を交し合う議会として第一歩を踏み出した。

賛成討論

江田計司議員
議第100号一般会計補正予算
修正案に賛成

高峯市長が言われている市民の目線を大切にすることを常に念頭に置き市民一人一人の思いが通じる、市民のための市政、果たして岱明地区の市民がどう思っておられるか。信を問うために修正案に賛成する。

賛成討論

近松恵美子議員
議第100号一般会計補正予算
修正案に賛成

支所の1階と2階、3階の空きスペースを公民館とする案は、使い勝手が悪く市民の理解を得られない。2階は図書館としても3階は他の活用を考えるべき。利用が少ない玉名市中央公民館の二の舞になり無駄な出費となると考え修正案に賛成する。

反対討論

前田正治議員
議第107号に反対
保育の質を低下させる問題がある条例に反対

この条例制定で、保育者は市長が行なう研修の終了で保育士資格がなくても可能であること。給食は外部搬入が可能など、保育の安心・安全に心配があり保育の質を低下させる問題がある。このような条例には反対する。

反対討論

内田靖信議員
議第116号工事請負契約の
変更について反対

賃金水準の急激な上昇により、新庁舎建設工事契約金額に約6千8百万円を増額する議案だが2次下請け、3次下請けについての賃金の反映は把握できないとの答弁で、増額分は地域経済への波及効果は見込めず反対する。



▲老朽化した岱明町公民館

行政と学校が連携していじめ防止対策を！ 文教厚生

平成26年9月18日午前10時から開催

- 予算3件・条例7件 意見書案1件・請願・陳情4件
- 主な審査項目
- ・26年度一般会計補正予算
 - ・静光園老人ホーム民営化検討委員会条例の制定
 - ・玉名市いじめ防止等対策委員会条例の制定
 - ・サッカー場建設に伴う陸上競技場整備を求める陳情
- 主な質問と回答
- Q、追加された予防接種の種類と市内対象者数について。
- A、3種類が追加され、風疹約200名、水痘2千172名、高齢者肺炎球菌約2千900名が対象である。
- Q、玉名町小学校新校舎の概算事業費と建設位置、建設スケジュール、自校式給食の継続について。
- A、現校舎解体等を含め約19億円。本年度に基本設計、来年度実施設計、平成28・29年度に工事を行ない、30年4月に供用開始。自校式給食は継続して行なう。
- Q、県内での養護老人ホーム民営化件数と、近隣での検討委員会設置状況は。
- A、平成25年度末で民営化が24件、自治体での運営が12件



▲横島学童クラブの様子

- Q、現在教育委員会が把握している市内小中学校でのいじめや不登校数は。
- A、いじめが1件、不登校が18件で、学校と連携を取りながら経過を見ている状況である。
- なお、横島小学校区の学童クラブ運営に関する陳情は、児童の安全を第一に考え小学校の余裕スペース使用についての学校側との今後の協議経過を見守るため継続審査、またサッカー場建設に伴う陸上競技場整備を求める陳情についても、建設検討委員会での検討が必要であるため継続審査とした。

新庁舎建設工事費、賃金水準の急激な上昇により、約6,800万円の増額 総務

平成26年9月16日午前10時から開催

- 予算2件・条例1件・その他3件
- 主な審査項目
- ・26年度一般会計補正予算
 - ・玉名市いじめ調査委員会条例の制定
 - ・工事請負契約の締結
 - ・工事請負契約の変更
 - ・財産の取得
- 主な質問と回答
- Q、いじめ調査委員会は、学校現場を考えるなら、いじめだけでなく、教職員の体罰についても調査するのか。
- A、今回は生徒間のいじめを対象にしており、体罰は含まれていない。体罰は犯罪に結びつくものであるため、今後、教育委員会も含め検討したい。
- Q、インフレによる賃金上昇は、全国的であるが、熊本県ではどの程度の上昇なのか。労働者に還元されるのか確認できるのか。
- A、平成25年4月と平成26年2月の差額が、全国平均7.1パーセント、被災3県(岩手県・宮城県・福島県)8.4パーセント、熊本県が7.3パーセントである。上昇分が、労働者に還元されるかは、元受会社との契約なので把握できない。



▲現在の岱明支所

- Q、新庁舎の備品は、すべて新品になるのか。
- A、新庁舎の1階フロアの窓口業務の机、脇机、キャビネット等を購入するもので、2階3階の机等は、現在使用しているものを持って行く。今後4階のテーブル・椅子、ロビーのパーテーション、会議室の机椅子等を購入する。
- ※岱明町公民館の支所移転計画について、地元住民の総意が全く入っていない、岱明支所機能に公民館の用途が合致していない、との理由で、当委員会から岱明支所大規模改修工事設計関連予算の削減を求め、修正案が提出され、賛成多数で可決した。

陳第6号「玉名市政治倫理条例に関する陳情」を不採択 議会運営

平成26年9月19日午前10時から開催

- 「玉名市政治倫理条例に関する陳情」は、全員一致で不採択と決した。
- 陳情の趣旨としては、2つあり、1、議員及び市長等が、遵守しなければならぬ玉名市政治倫理条例の規定が任意規定であるので、市が行なう工事等の請負契約等を「辞退するよう努めなければならぬ」との文言を「辞退しない」と改め、強制力を持たせるようにする。
- 2、議員及び市長等が政治倫理条例の基準に違反する疑いがある場合、市民が審査請求するための要件である、「本市の選挙人名簿に登録されている者の総数の50分の1以上の署名」を削除する。



- これに対する委員の意見としては、
- ◎陳情者は、政治倫理条例に強制力を持たせるべく、条例の文言を変えてほしいとの意向だが、仮に、契約等の請負を努力義務規定から禁止規定に変えたとしても、罰則を設けるなど実効性を持たせることはできない。
- ◎市民の審査請求権については、有権者の50分の1以上の署名で、政治倫理審査会に倫理基準に違反した者を辞職させたりすることはできない。
- ◎政治倫理条例は、議員みずからを律すべく議員提案でつくられた条例であり、条文に努力義務を規定している以上、議員みずから「見える形」で何らかの努力をしなければならぬ。
- などの意見が出された。
- 委員全員が、見解の一致をみて委員会の総意として、条例の文言を変える必要性はないとの結論に至った。

多面的機能支払交付金事業に行政からの事務面の指導を求める 建設経済

平成26年9月17日午前10時から開催

- 予算5件・請願・陳情2件・その他1件
- 主な審査項目
- ・26年度一般会計補正予算
 - ・26年度農業集落排水事業会計補正予算
 - ・「農協改革」に関する取り組みについての意見書の提出に関する請願
 - ・横島町明豊地区の排水路の整備を求める陳情
- 主な質問と回答
- Q、農地・水保全管理支払交付金事業が多面的機能支払交付金事業となるが、何が変わったのか。
- A、補助単価が変わったことと、旧制度では、共同活動支援と向上活動支援の2本立てだったものが、新制度では、農地維持、共同活動、長寿命化の3本立てとなった。
- Q、農家の方々は仕事も忙しく、書類をつくることになれていないので行政からの指導を求める。
- A、職員2名による指導を行なうよう準備している。
- Q、農業集落排水処理場について、真空弁等の故障が多いと聞いているが、築年数と比較しても修繕等が多いのではないか。減価償却や真



▲たまな五葉倶楽部の農産物総合加工場

- 空弁以外の方法との費用対効果の比較・検討はしているのか。
- A、横島町は地形的に平坦地であり、高低差がとれないため、通常の自然流下方式では、途中に何カ所も中継ポンプが必要になるので、真空弁方式を採用している。減価償却や修繕費等も含めた長期的な費用対効果については把握できていないが、今後の更新の際に検討していきたい。
- Q、玉名市全体で排水路整備の要望はどのくらいあるか。
- A、用水路や排水路、土壌改良、農道など、過去5年間で43件もの要望が出ている。



果たして、サッカー場は必要か？

企画経営部長 商工観光課は、商業者との会議や商工会議所との連携、または直接的に市民とのかかわりが少ないといった同課の業務の性質上、これまでどおり現在の商工会館内に配置するほうが適切かつ効率的であるとの考えから現状どおりとし、新庁舎への移転の考えはない。このことは、延床面積の見直しにより生じたものではない。

議員 新庁舎の形が見えてきた。建設費削減で床面積が狭くなり、玉名経済と観光の窓口ともなる商工観光課が新庁舎内に配置されないことになった。配置の予定だったが、あまりに狭すぎて今の商工会館のほうがよいとの担当の判断だと漏れ聞いた。適正配置計画では商工会館は削減の対象となっている。なぜ、商工観光課が新庁舎に入れないのかその理由を問う。

なぜ？商工観光課は
新庁舎に入れない



福嶋 譲治
(無会派)

議員 合併後の玉名市の財政運営状況からサッカー場の新設には基本的に反対である。桃田運動公園運動広場を400mトラックに改修し、そのフィールド部分をサッカー場にすることを提案する。玉名市陸上競技協会からも400mトラックをとの陳情が出されている。市当局の考えを問う。

市長 サッカー場建設については、サッカーが世界的な人気スポーツであることや本市の小・中学校で一番多い競技人口であり、県下14市において唯一公共のサッカー場がないことを考慮して事業を進めていく。

教育部長 桃田運動公園改修も含め多くの市民の意見を把握し、候補地を絞っていききたい。

※その他、天水玉水苑前の事故多発交差点について質問した。



▲完成間近の新庁舎(H26.9.17現在)

市民生活部長 責任者が急に休む場合には副責任者が対応したり、他の支所からの人員の派遣であったり、業務の繁忙期など追加で社員を採用するなど受託業者の責任において対応がされる。

議員 副責任者は業務委託契約書、業務委託仕様書に書かれていない。副責任者が存在する契約上の根拠を示せ。

市民生活部長 業務仕様書に業務責任者が表記され、従事者への指導、トラブル発生時の対応への指揮、命令等や



▲市職員と委託社員が混在する支所窓口

市民会館周辺施設を車で利用する際の、十分な安全確保を 公共施設等建設特別

平成26年7月28日午後1時／8月13日午前10時から開催

■特別委員会設置後、7月と8月に2回開催。次の①～④の調査項目について審査した。

①公共施設適正配置計画について。

Q、岱明支所へ岱明町公民館を移設した際の講堂の広さや調理室等の各設備の配置は。

A、現段階での執行部案であり、講堂の広さは設計業者との検討の中で、調理室やトイレ等各設備の配置はいろいろな方の意見をお聞きし、設計に反映させていきたい。

Q、天水地区施設集約化で、社会福祉協議会の継続配置やみそ加工場の存続は。

A、社会福祉協議会を横島保健センターに移転する話もあったが、天水の集約施設に残す方向、みそ加工場は個別又は一体施設のどちらが適しているかを検討中。天水地区はこれから検討がスタートするため、さまざまな意見を参考にする。

②市民会館建設について

Q、大ホール800席ではイベントが限られてくるが。

A、検討委員会から800席で報告されている。イベントの開催には席数が多いほうがよいが、維持管理が難しくなる。

Q、市民広場公園に建設する場合の駐車場の確保は。

A、解体する現ホール跡地や新庁舎、博物館等周辺施設の駐車場利用も想定している。

③サッカー場建設について

Q、他の競技でも使えるような多目的な施設は考えているか。

A、多目的利用も考慮し、ラグビー、陸上競技等の競技団体から意見を聞き、今後検討委員会でも検討していく。

④市庁舎跡地活用について

Q、検討委員会でも、周辺の文化センター、第1保育所等の用地を含めた検討はしたか。

A、現庁舎跡を検討範囲としているが、周辺施設や庁舎東側住宅の現地視察も行なわれ議論をされている。



▲社会福祉協議会天水支所が入っている
天水保健センター「ふれあい館」

平成26年 第4回玉名市議会(臨時会) 玉陵中学校区6小学校統合へ

平成26年8月4日

平成26年8月4日(月)第4回玉名市議会(臨時会)が行なわれた。

議案は一般会計補正で、主なものは学校規模適正化事業(玉陵中学校区学校再編計画)及び複式学級を有する小学校への教育支援員配置に伴うもの。学校規模適正化事業に対し、総務委員会では、対象校区において住民の十分な理解が得られておらず、通学方法や跡地利用についても議論ができていないとし、関連する歳入予算4,854万8千円の削除を求めた修正案が委員から提出された。同様に文教厚生委員会でも、住民の合意が不十分とし修正案が提出されたが、修正案はともに否決となり、原案可決(賛成多数)であった。本会議では、2名の反対討論があったが、採決の結果、賛成多数で原案を可決した。

第4回 臨時会提出議案

議番号	議 案 名
議第88号	平成26年度玉名市一般会計補正予算(第2号)

賛否の分かれた議案

議 案		北本将幸 (市民ク)	多田限啓二 (無会派)	松本憲二 (自友ク)	徳村登志郎 (公明党)	城戸 淳 (新生ク)	西川 裕文 (新生ク)	嶋村 徹 (市民ク)	内田 靖信 (自友ク)	江田 計司 (無会派)	田中英雄 (市民ク)	横手良弘 (市民ク)	近松恵美子 (無会派)	福嶋 讓治 (無会派)	永野 忠弘 (自友ク)	宮田 知美 (市民ク)	前田 正治 (共産党)	森川 和博 (市民ク)	高村 四郎 (自友ク)	中尾 嘉男 (無会派)	田畑ひさよし (無会派)	小屋野幸隆 (市民ク)	竹下 幸治 (市民ク)	吉田きとく (市民ク)	作本 幸男 (新生ク)	議決結果	
議第88号 平成26年度玉名市一般会計補正予算(第2号)		○	○	×	○	○	×	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛13、反10)

※市民ク・・・市民クラブ／新生ク・・・新生クラブ／自友ク・・・自友クラブ／無会派・・・無会派



宮田 知美
(市民クラブ)

放課後学童クラブが
小学校から消える？

議員 横島小学校内に2教室設置してあった学童クラブに、校長から普通教室を設置するとの事で平成28年度から使用不可の通達があった。共働きの保護者から、行き場を失う子どもの安心安全な放課後生活のために整備を求め陳情書が提出された。現在使用している放課後児童の安心安全な生活の場所を確保した後に普通教室を設置すべきではないか。

教育長 学童保育の必要性は十分承知している。横島小学校は、平成27年度から児童数の増加により学級数がふえる見込みであり、今後の普通教室の貸し出しが困難となることから、学校及び関係各課と協議を重ねた。その結果、他の公共施設も利用しながら実施することとなった。今後も学校側へ学童保育についての理解や協力を求め、学校施設の有効活用が図れるよう努める。

自主避難の充実を求める

議員 大雨や災害のおそれのある場合は早めの自主避難が必要。避難場所の早めの開設と高齢者避難のために毛布と食料の準備を行なう防災計画の避難マニュアル改善が必要ではないか。

総務部長 台風など事前にある程度予測が可能な災害等については、速やかな自主避難所の開設に努める。自主避難の毛布や食料については、基本的には各自で持参をお願いしているが、毛布については、備蓄品の一部を自主避難所に配置するよう検討する。

※その他に、小中学生（子ども）議会を毎年行なう必要性についても質問した。



▲子供たちが集う横島学童クラブ



内田 靖信
(自友クラブ)

公共施設適正配置計画について

議員 天水自治区の公共施設削減率は平均削減率37%の2倍以上の76%となっている。著しくバランスを欠くものであり、現天水自治区保有面積から勘案して最低2千700㎡以上はぜひとも必要だが。

企画経営部長 削減率は市内全施設を対象としている。必要面積等の集約内容は利用者視点に立つて考えていく。

議員 天水自治区にも包括支援センターが必要ではないか。

企画経営部長 設置も視野に入れた高齢者へのサービス提供方法を考える。

議員 天水農村女性研修センターの移転設置場所は。

企画経営部長 現在、集約施設内への配置の適否を含めて検討中である。

議員 集約施設の一部2階建ては高齢化社会においては時代錯誤の発想だが、企画経営部長 多様な利用目的に適し利便性が保たれた配置を考えたい。



▲天水支所

議員 国は平成26年度から「合併市町村の支所が住民サービスの維持・向上・コミュニティの維持管理や災害対応等に重要な役割等を着目し、交付税算定に反映する」とした。玉名市において約6億6千万円の算定が見込まれる財政支援を始めた。この経費は当然、3支所の維持・運営費に活用すべきだが、玉名市は国の方針と逆行して支所機能、規模を縮小しているが。

総務部長 今回の見直しは、本年度の交付税が増額されたのではなく、平成28年度から5年間の総削減額が約50億円から約33億4千万円に縮小された。支所機能の低下につながらないよう、本庁と支所の連携をより密にし、対応。※下水道使用料に賦課漏れと未徴収のその後の対応についても質問した。



近松 恵美子
(無会派)

合併時の約束は守って!!!
岱明町公民館

議員 岱明町公民館建設のために、旧町時代に土地を買収・拡張し、町民参加による設計図も完成していた。執行部が示した支所の3階を活用する案は、大変使い勝手が悪く高齢者や子育て中の方には利用しづらい。市民が集う施設を十分に検討せず、決定していくのはあまりにも暴挙である。市役所移転後、がら空きになるだろうと言われる玉名中央公民館の二の舞になる。

①支所2階は図書館。しかし、3階の活用方法は検討すべき。他の活用方法を検討したのか。

②1〜3階の空きスペースが公民館になるならば、今まで住民が集っていたイベントができなくなるがどう考えているか。

③調理室の近くに試食用の和室を備えている公民館は岱明だけである。子育て中の母親も集える玉名の公民館として建設すべきではないか。



▲夏休み子ども講座(岱明町公民館)

企画経営部長 ①実際に利用される市民の皆さまに十分に説明した上で、可能な限り要望や意見を反映した集約内容であることは理解していただきたい。近松議員が提案された有明広域行政事務組合の移転については、これまでに正式な場で議論されたことはなく、岱明支所への移転計画が存在していないことを組合事務局に確認済みである。

②床面積も今以上に拡張され、十分なスペースと機能も確保でき、健全な財産運用が可能になる。

③調理室からできるだけ移動せずに食事ができるような配置方法を設計段階において考えていきたい。

※その他、待機児童の実態について質問した。



田中 英雄
(市民クラブ)

学校教育は真実を
教えられないのか!?

議員 大手新聞社による82年から32年間に及んだ従軍慰安婦報道は誤報であったとみずから発表した。現在国際的に大問題となっている慰安婦問題を学校現場では今後どう指導していくのか。

教育長 学校教育で学ぶべき内容を示した学習指導要領では、この問題は小中学校で指導すべき事柄とはなっていない。そのため、小中学校の社会科の教科書等にもこの問題に関する表記は見られない。

したがって、本市においても、この問題を特に取り上げて指導・学習することはない。仮に取り扱うとしても、この言葉の意味自体を小中学生に理解させるには無理がある。

今後学習指導要領に示された内容に沿って適切な指導がなされるよう指導していく。

議員 臨時議会で設計予算が可決され今後玉陵小学校（仮称）設置に向けて



▲玉陵中学校区の新しい学校づくり委員会の模様



永野 忠弘
(自友クラブ)

市民会館建設予定地
決定について

議員 市民広場公園での建設地決定は、公共施設の集約のさらなる集約であり、リスク分散の角度から洪水危険地域でもあり疑問である。駐車スペース不足で安心安全の確保も難しいと考える。市長には駐車スペース不足の中での決定と将来の玉名市のまちづくりからの観点よりの見解を伺う。

市長 駐車場が道路の東西に分散している問題については、横断歩道や歩行者用信号の設置に向け警察と協議していく。玉名市全体のまちづくりは、市政運営の指針となる総合計画はもとより個別の諸計画に基づいて進めることが大切である。また、私が市長就任当時から一貫して申しているように、次の世代へ過大な負担を残さないよう、合併特例債の適用期限である平成32年度までに可能な事業は終わらせたい。

緊急災害時の対応について



▲市民会館建設位置(市民広場公園)

議員 緊急災害に対する行政の対応はマップ等にある避難所使用の規定、いつ訪れるかわからない災害に対し、常日ごろより防災意識が必要と考える。全市民の防災意識向上を願い、その取り組みを要望する。

総務部長 大雨等の警報が発令された段階で職員による防災待機体制をとっている。自主避難所の開設は、玉名市福祉センター、岱明ふれあい健康センター、横島町公民館、天水保健センター「ふれあい館」の4カ所を開設し、市が避難勧告等を発令した場合、洪水避難マップに掲載されている避難所の開設を行なう。住民の防災意識を高めるため、関係機関と住民とが一体となって防災訓練を開催し、防災意識の普及・啓発を図る。

議員 文部科学省は、2020年までにすべての学校でICT授業を実現するといっているが、現在県下の学校で何校試行しているか。また先生たちのスキルアップの現状と、この事業を本市の教育委員会としてどうとらえているか。

教育部長 熊本県下では未来の学校プロジェクトで公立小中学校8校を研究指定校として実証授業を実施している。また、ICT機器の効果的な活用や情報モラル教育等の充実を図るために、教育の情報化推進の牽引役としての人材の育成を図る「校内リーダー研修」を行ない、その教員を中心に各学校における教職員のICT活用指導力等の向上を進めている。ICT活用を図っていくことは、確かな学力をより効果的に育成するための「子供たちにとってわかりやすい授業」を実現するとともに、子供たちの「主体的な学び」を推進していけるものと考えている。



▲草が生い茂っている境川

議員 現在境川堤防道路の拡幅工事を行なっているが、残りの区間の早期着工をお願いしたい。また堤防や川底に茂っている草や葎の除去と境川改修事業バイパス工事の進捗状況は何%くらいなのか。

建設部長 市道野口清松線改良工事は、本年度、用地買収のお願いを行ない、来年度より工事着手予定。堤防沿い市道の通行に支障を来している高木の伐採及び除草については、県より本年度実施予定と伺っている。川底の葎の除去については、県に要望する。県営境川改修事業の進捗率は、平成25年度末までの事業費ベースで約28%と伺っている。



吉田 きとく
(市民クラブ)

玉名からオリンピック選手を
スポーツ振興で

議員 1. 教育関係(1)オリンピック選手を輩出するような育成は、(2)スポーツ振興課の設置、(3)子どもから大人までの市民への裾野の広がり、(4)玉名市小中学校の運動部の実態と指導について、(5)土曜授業について現在、検討中とは。

市長 (1)本市のスポーツ振興を図るために組織された玉名市体育協会を核とし、当該団体と連携し競技力の向上、指導者の育成を図る。

(2)国の動向を注視し、本市の組織体制の検討や人材育成を図る。

(3)総合型地域スポーツクラブの検討を行ない、だれでも、いつでもスポーツに親しめるスポーツ振興を図る。

教育部長 (4)小学校に47部、中学校に63部があり、小学校で4校、中学校は全校で外部指導者をお願いしている。

教育長 (5)本市では、2学期制の導入等の工夫により十分な授業時数が確保



▲オリンピックを目標にソウル五輪金メダリストから技術指導を受ける玉名市のジュニア選手

されており、土曜授業の実施を必要とする学校はなかった。今後も継続的に各学校の状況やニーズを把握し、必要に応じ適切な判断をしていく。

議員 2. 合併特例債の活用状況と今後の活用について。特例債総額267億3千500万円執行済み額121億8千310万円残額145億5千190万円の活用見込みは。

総務部長 合併特例債とは、合併後のまちづくりのための建設事業を実施する際、合併年度とこれに続く10年間で発行できる地方債であり、合併特例債延長法により東日本大震災の被災地以外の市町村の合併特例債の発行期限が5年間延長された。今後の活用については、市民会館建設やサッカー場建設など重点施策の事業推進のため、借入と償還のバランスを考慮し、計画的な発行に努める。



西川 裕文
(新生クラブ)

有明海沿岸道路の
早期開通のために

議員 市としての具体的な行動、全市民の皆さまに向けての呼びかけと啓発並びに熊本市への働きかけはどうか。

建設部長 有明海沿岸道路の期成会の活動を通して、政府や国土交通省へ要望活動を行なっている。啓発については、広報紙やホームページを活用し、積極的に市民へ周知・啓発を行なっていく。今後も熊本市との連携は必要不可欠であり、熊本市を初めとする関係団体と引き続き要望活動を行ないながら早期実現に向けて鋭意努力していく。

退職手当について

議員 特別職、一般職の方が退職手当を受け取らない場合は、一般財源の中に組み込まれるのか。

総務部長 本市では熊本市町村総合事務組合で退職手当の支給事務を共同処理しており、本市から職員の給料月額を算定基礎とした負担金を納付し、



▲有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会の資料より

職員の退職時の請求に基づき当組合で支給処理を行なっている。職員が退職手当の請求を行なわなかった場合、当該職員分の負担金は本市へ返還等はない。今後退職する本市職員の退職手当の財源として運用されることとなる。

小学校のトイレの洋式化

議員 今、小学校において学校支援ボランティアの多くのお年寄りと新1年生が和式トイレになじみず困っており。早期に一部洋式トイレ導入を。

教育部長 各学校の各階ごとに1カ所以上の洋式トイレを設置するよう改修を進めている。新築・改築の際は、多目的トイレの設置にも取り組んでいる。※その他、市内体育施設の整備、学校規模・配置適正化について質問した。



嶋村 徹
(市民クラブ)

農地基盤整備事業採択に伴い
周辺の整備を

議員 この整備事業が生かされるよう、上域にある東西の「かんがい用」ため池の排水溝等の老朽化対策及び圃場東側傾斜から南側傾斜にかけての農道整備を行ない、農家の生産性向上につなげる対策が必要。

産業経済部長 扇崎東、西ため池は取水口が木栓等で水位を調節する構造で非常に使いにくく老朽化している。

ため池を改修するには国・県の補助事業で土地改良法に基づく手続きが必要である。まず、調査を実施し受益者から同意を得なければならぬ。また、地元負担金も発生する。

農道整備については、大型機械による作業効率アップが図られ、耕作放棄地がなくなり景観的にもよくなると考える。

ため池改修や農道整備は関係機関及び地元と協議を重ね事業に向けて努力する。



▲かんがい用ため池の取水栓の様子

岱明中央運動公園内外周
ジョギングコースの点検を

議員 多くの市民がジョギングやウォーキングに利用し、健康づくりやスポーツ競技のための大切な場所であるが、危険箇所が見受けられる。だれもが安心して利用できるように、早急な点検を。

教育部長 平成8年3月に建設され1周540mのジョギングコースの点検については、岱明中央グラウンド全体管理している管理人が、日常的な点検を実施している。今回指摘されたジョギングコース内の滑りやすい箇所や水たまりができやすい箇所を関係機関とともに調査して、市民により快適に利用してもらえる施設であるよう検討する。



城戸 淳
(新生クラブ)

安心安全な
まちづくりについて問う！

議員 防犯灯の設置費用と電気代が行政区の負担増となるため、補助金交付要綱の見直しを検討したかどうか。また、LED化の進捗状況は。

市民生活部長 電気料補助金は、一般的な蛍光灯で算定しており、LEDの増加で補助割合も高くなるため要綱見直しは普及状況を見る。LED進捗状況は毎年増加し、26年度申請分は約90%である。

議員 商店街の街路灯と防犯カメラの設置に伴う、助成制度の見直しを望む。

市長 制度が施行され、37年が経過していることもあり、近年の経済状況や商店街が抱える諸問題等を考慮し、要綱の見直しや助成額基準についても引き上げを考えている。

議員 不審者が出やすい、狭く暗い危険道路があるが、各地区からの道路整備の要望件数と達成率は。

建設部長 区長より提出された要望書の件数は、平成21年度から26年8月ま



▲西部商店街に設置されている街路灯

で209件あり、達成率は約42%である。今後も必要性緊急性を検証し対応する。

議員 熊本県における地域の見守り活動として、民間事業者との協定で熊本見守り応援隊として取り組まれている。玉名市でも高齢者や子供たちを見守る活動として協定を結んだらどうか。

健康福祉部長 熊本見守り応援隊は、だれもが住みなれた地域で安心して暮らし続けるまちづくりを目指し、熊本県、熊本県警、熊本県社会福祉協議会等が民間事業者と連携し、県内地域の見守り活動を促進する事業。民間業者が日々の業務の中で、地域の高齢者や子供たちの見守りを行なうことは、大変有意義なことであり、今後玉名市においても玉名市社会福祉協議会と協議検討していく。



徳村 登志郎
(公明党)

子ども・子育て支援新制度
について問う

議員 現在の玉名市の認可保育所、幼稚園、認可外保育所の実態はいかがか。

健康福祉部長 認可保育所は、公立7園、私立13園の20保育所に1千668人。幼稚園は私立5園、認定こども園1園に537人。認可外保育所は、6保育所。そのうち事業所内保育所が5園で70人が在園している。

議員 新制度後の「こども園」について、増加計画は。

健康福祉部長 既存の幼稚園、保育所においては、設備及び運営の基準を満たしていれば県は認可する方針だ。

本市では、保育ニーズ部分については現在の認可保育所20園に加え、幼稚園からの移行を促しながら対応していく。

議員 新制度における入所基準については。

健康福祉部長 幼稚園や保育所の利用を希望する方は、認定証の交付を受けなければならない。また、保育所では、



▲おおとりの丘認定こども園



多田 啓二
(無会派)

どうするか国民健康保険

議員 5月臨時会で繰上充用が可決、今期提案の本年度補正予算で1億700万円の予算不足となる。基金もなくなり、本年度の財源が大変心配される。

健康福祉部長 本年度においても、赤字を補てんする基金もなく、歳入は厳しいものと予測する。赤字の原因の国庫支出金等の依存財源の減少に伴うもので、今後国県等の動きを注視していく。

固定資産税賦課について

議員 家屋が解体されているのに課税され、長年にわたり払い続けている方がおられる。2重課税の改善をすべき。

市民生活部長 家屋滅失届等の周知とともに、同一所在地に複数住宅の登録等、滅失無届けが疑われる案件の抽出・確認等により、誤課税解消に努める。

総合体育館に空調設置を!!



▲空調整備が求められる総合体育館

議員 総合体育館が避難場所となっているが、室内での熱中症等も考えられるため早急な空調設置を求める。

総務部長 避難生活が長期化すれば、空調整備は必要であると思われる。財政負担を考慮すれば難しいが、補助対象事業がないか関係課と検討する。

五輪選手キャンプ地誘致を

議員 各スポーツ協会から夏場の大会誘致ができず、早急な空調設置が求められている。また五輪選手キャンプ地誘致に向け、本市推進本部の設置を求める。

教育部長 キャンプ誘致は関係団体等と協議のうえ検討していく。空調整備については、キャンプ誘致に係る施設整備費補助金等の創設を期待する。

文教厚生委員会 世代間交流とまちおこしの必要性を痛感

7月17日に北海道旭川市にある保育所と福祉センターの複合施設、また剣淵町の絵本の館を視察した。

旭川市の複合施設は、街路事業に伴い移転する旧福祉センターと、老朽化した保育所を合築したもので、整備費用の削減と維持管理の容易性を両立、野菜の栽培や季節行事等の世代間交流がなされ、現在では希薄になりつつあるお年寄りとお子さんの触れ合いの場となっている。

剣淵町では、町の青年たちを中心に「まちを有名にしたい」との一心から絵本のふるさとづくりをスタート。美術展や講演会を皮切りに手づくり絵本や巡回文庫を実施、さらなる「絵本の里づくり」を目指し、毎年開催される絵本まつりでの絵本の里大賞には多くの作品が応募され全国的に知られるようになった。さらに単なる図書館ではなく子供たちの声が響き渡る館として、現在では福祉や教育、子育て支援などの拠点として地域おこしの核をなしており、住民の活動の積み重ねが、この町の「人の優しさ」と「温かさ」につながっている。本市においても両自治体の取り組みを参考に、広い世代が元気に過ごせる取り組みを行なう必要性を感じた。



▲絵本の館の交流スペース



▲緊迫した中でのやりとりの様子

一問一答始まる!!

今議会より、一般質問に一問一答方式を試行的に導入しました。質問者と答弁者を対面式とし、一つの質問に対し質問者が納得のいくまで問答を続けます。

議員、執行部とも緊張の中、一般質問が始まり、予想以上に白熱し、初日はかなりの時間を費やしました。試行中とはいえ、市民の方にわかりやすく伝えることができたかどうかとまだまだ課題が残りました。

12月定例会予定

24日	17日	16日	15日	12日	11日	10日	12月1日	11月20日
水曜	木曜	水曜	月曜	金曜	木曜	水曜	月曜	木曜
採決 定例会閉会	文教厚生委員会	建設経済委員会	総務委員会	一般質問	一般質問	一般質問	定例会開会	議会運営委員会

※都合により変更になることがあります。



北本 将幸
(市民クラブ)

玉名市における 歯科保健の現状を問う!

議員 玉名市における小・中学生の虫歯数の推移について。

教育部長 玉名市の小・中学生の虫歯保有率は、平成22年度は約27%、平成26年度は約26%と少しずつ減少傾向にある。3割の歯の健康が課題である。

学校における集団フッ化物洗口の 安全性を問う!

議員 小・中学校で導入されるのか。

教育部長 今年度は、2つの小学校で実施し、来年度からは玉名市の全小学校での実施を考えている。

議員 フッ化物洗口が子供たちに与える影響、危険性について。

教育部長 危険性及び安全性については、諸説ある。国や県が推奨する安全性について正しく伝えていきたい。

議員 学校現場の負担増になるのでは。

教育部長 モデル校での実施状況を踏まえ関係機関と検討していきたい。



▲上:しおかぜタクシー/下:いちごタクシー

議員 学校における集団実施で問題はないのか。

教育部長 家庭で実施できれば望ましいが、現状としては難しい。集団で定期的に行なうことで習慣化を図り、主体的な意識を高めることにつなげたい。

市民に寄り添った公共交通網の整備を!

議員 乗り合いタクシーの導入効果と課題について。

企画経営部長 70歳以上の方に多く御利用いただいております。財政面では約120万円の補助金減額が見込める。今以上の効率的な配車、運行が課題である。

交通空白地域における新たな導入について。

議員 先行自治体の事例を参考にしながら、市全体の交通ネットワーク構築の研究が必要と考える。

合併協議での約束事は どうだったのか



江田 計司
(無会派)

議員 岱明支所周辺公共施設の集約化で岱明支所に公民館と図書館を配置するための実施設計費用が、6月議会でも利用者等の意見を踏まえた十分な検討が行なわれていないという理由で否決された。再度関連予算を上程したのはなぜか。

企画経営部長 前回6月定例会での否決後に設置された特別委員会での指摘事項に対する見直し内容や、今定例会での予算化が必要な理由についての説明を行ない、おおむねの理解が得られたと判断したため、この9月定例会で増額された関連予算を再度上程したところである。なお岱明地域協議会でも同様の次第である。

議員 旧岱明町において平成8年度から計画された住民の意願だった公民館が、行政財産の有効活用という考えから岱明支所に移転集約することは、本当に市民目線での取り組みと言えるのか。



▲囲碁同好会(岱明町公民館)

市長 公民館移転は、将来の玉名市を考えた民意が反映された玉名市公共施設適正配置計画に基づき、地域協議会等での意見を伺いながら慎重に進めているものであり、限りある行政資源を効率的・効果的に活用し、持続可能な行政運営を行なうことは行政の責務であるため、今後も地元の皆さまに御理解いただけるよう丁寧な説明を行なっていく。

岱明町高道海岸長保地区の災害対策の進捗状況は。

産業経済部長 昨年度に、漁港区域と海岸保全区域の見直しが行なわれた。長保地区の高潮対策は、県営事業で本年度より6カ年計画で整備が行なわれる。

※その他、高瀬裏川花しょうぶまつりについて質問した。

今回は、子育て中の方4名に『子育てを楽しめるまちにするには』というテーマで、「子育てをしながら感じたこと、思ったこと」「希望すること」等々お声をいただきました。お忙しい中に、ご協力いただきました皆さま本当にありがとうございました。

来年度から延長保育は自己負担に？



玉名自治区 堤 誠司 (つみ せいし)

私は、大浜町の専業主婦で、高2・中2・年長の父です。新規就農・結婚・長男が生まれ生後三ヵ月から、朝早くから夕方まで保育園にお世話になり、日中安心して仕事をし

て、夜は、子供とスキンシップをとるという生活をして来ました。私は、自分達だけで子育てをするのではなく、他の人の力を借りて、心のゆとりを持たなければならぬと思います。又、以前に比べると医療費助成の充実を図られてきましたが、延長保育の助成がなくなるとも聞きました。今後、安心して子供を産み育てられる様に、以上の行政サービスの充実が不可欠だと思います。

不安・悩み解消にコミュニティーの場を



横島自治区 東 望 (ひがし のぞみ)

私は結婚を期に、玉名市に来て七年目になる、六歳の双子と二歳、三人の母親です。来た当初は全く知り合いもなく、引きこもりがちな時に妊娠が分かり、双子だったせ

いもあり、不安な日々を送りました。今では、妊婦さん達のコミュニティーはよく聞き、参加もして知り合いも増えました。玉名市に他の地域から嫁いで来た人達のコミュニティーなどがあれば、早くから妊娠・出産・子育ての不安や悩みが共有出来る幅が広がるように思います。今は子供三人のお陰で、知り合いもたくさん増え、楽しく子育てを頑張っています。

子育てを楽しめるまちにするには

まずは安心して子育てできる環境作りを！



岱明自治区 本田 紬子 (ほんだ あやこ)

目先の利益や経済発展ばかりを目指すのではなく、本来に市民一人一人が子供たちの未来の事を考えていかねばならないと思います。昔と比べて緑が減ってきた玉名。子供にとつて、自然こそ最高の遊び道具です。子供には自然の中で遊び、感性を磨いてほしいと思っています。それと、病気を増やし国の借金を増やすような事(無駄な医療費や予防接種の無償化等)よりも、民間療法の普及や食育に力を入れていく事の方が、子供たちの為であると思います。安心して子供を産んで育てられるよう、市民一人一人が意識改革をしていかなければならないと思います。

子ども向け施設の充実を



天水自治区 谷口 香織 (たにぐち かおり)

我家には、7才5才3才1才の子供がいます。4人を連れての外出はいつも大変です。特に下2人はまだまだ手のかかる年頃です。病院に受診の際の医療受給者証の記

編集後記

今年の夏は猛暑日が1日もなかった。こんな夏は初めてだ。全国各地では、豪雨により多大な被害が出ている。広島においては犠牲者も多数出ておられる。ご冥福をお祈り申し上げる。近年玉名では大きな災害はないが、日ごろから一人一人が防災意識を高く持つよう努めなければいけないと思った。八月臨時議会でも玉陵中学校区統合小学校の予算が可決された。学校がなくなる地域で過疎化が心配されている。災害時には地域の助け合いは必要不可欠だ。いま一度自分たちの地域を考えると、きき起きているようだ。

議会報編集特別委員会

委員 松本 憲二

☆表紙の題字

「市議会だより」は、



天水中学校 3年

本田 優陽さんの作品です。

☆ホームページのアクセスは、検索画面で を入力してクリック！